

高退協ニュース

No.247
2024年
3月4日
発行
高知高退協
事務局

〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会

高知市丸の内2丁目1-10

高知城ホール高教組気付

連絡先 0888(0822)600022

郵便振替口座 0165500221180030

先輩訪問・小野川章一さん

近所の方に「章ちゃん と頼られる存在」

新春1月7日、米寿 久しぶりでしたが、お祝いの伝達のため、大元気で以前のままの笑川さんと一緒に、小野顔でご家族と共に暖かく迎えてくれました。

（職）を四万十町中津川に訪ねました。再会は

拝啓 小野川章一様

お会いできてうれしかったです。

でも、今も毎日近所の人や「章ちゃん章ちゃん」と頼ってきて、地区リーダーの務めを立派に果たしているようです。また、奥様は昨春まで、四万十高校の寮に勤めて、全国から来た生徒達の面倒を見ていたいただきました。過疎



ご自宅にて。右から大川法由記さん、小野川章一さん、倉橋楠雄さん

剛健な林科のイメージで淡々と若い我々の面倒を見てくれた



当口はまず、お墓の清掃をおこなってから高退協の岡崎清恵さんが弔辞を披露。続いて同じく高退協の高橋哲也さんが「片足鳥居の映像」第四楽章を尺八で独奏しました。

高退協岡崎さんの弔辞 高橋さんの尺八の音

植木枝盛墓前祭

今度はもつと時間に余裕を持って行きます。

お元気で。（倉橋楠雄）

植木枝盛の132回目命日である1月23日、墓前祭が23名の参加でおこなわれました。

これまで急な坂を滑りそうになりましたが、高知市がブロックと石を提供、自由民権記念館友の会が階段を整備して安全に参加することができました。

その後、自由民権運動研究家の公文豪さんが植木枝盛の生涯について説明した後、近隣の墓地に眠る民権歌謡「よしや武士」の作者・安岡道太郎、嶽洋社長で高知代官人組合初代会長・近藤正英、高知県初の歯科医を開業した急進的民権家・織田信福と、その妻で女性解放の優れた理論家だった山崎竹の墓を訪れ、それぞれの功績について話されました。

今年、1874年に板垣退助らが民権議院設立建白書を提出してから150年の節目の年。さまざまな関連行事がおこなわれます。みなさんもぜひご参加下さい。

（自由民権記念館友の会幹事・大鳥克人）



新春初歩き 今年は趣向を変えて歴史散歩

「歴史は高知の売り」各所に多くの史跡



竹本源治「戦死せる教え見よ」の碑にて

高退協新入の坂本靖と申します。この度恒例の初歩きの講師を仰せつかり、1月6日(土)、20人近くの皆さまにご同道願い、案内をさせて頂いていただきました。

私は40代半ばで学校現場を離れた身ゆえ、この日を迎えるまでは少し緊張感がありました。ただ当日集合してみると、参加者の多くがかつての勤務校などで、気が付けば大きな顔で先導していたような気がします。

この日は事務局から依頼された3時間の範囲内で、4キロメートル



高知城ホールに集合して出発

ほどのコースを設定し、小高坂方面に向け高知城ホールを出発しました。小津町の寺田寅彦邸を皮切りに、旧塩見文庫を右に見て植木枝盛邸跡、そして城西公園対岸の植村浩一閣島パルチザンの歌「碑」、竹本源治「逝いて還らぬ教え見よ」の碑などを巡ります。このあたりが刑務所跡地であることとを、現職の先生方は知りませんが、高退協の皆さんはご存じです。

一旦江ノ口川を南に渡り、第四小学校前の婦人参政権発祥の地碑など3碑と佐田神社(えびす様)を見た後、北岸に戻り西町界隈の幕末の志士(池内蔵太、弘瀬健太、廣井磐之助など)ゆかりの地を巡り、上町5丁目の旧閣



まず小津町の寺田寅彦邸を見学

市北詰に至ります。この西方には幕末に上士と下士が門前で刃傷事件(井口事件)を起こした永福寺や、植木生誕地、植村や廣井の墓があります。

旧閣市を南に向かい、日本丁筋の電車通りを横断し、思案橋で迷うことなく旧水通町を東進。秋葉神社の小祠や近藤長次郎邸跡を横目に坂本龍馬生誕地の南を抜け、昔の外堀にあたる溝を渡って郭中に入ります。ただ残念ながら柳原橋たもとの飛行家フランクチャムピオンの碑と日本最古の沈下橋の看板の所でタイムアップとなりました。結局、お城周辺の史跡を巡ることはできず、誠に申し訳ない限りでした。改めて機会



婦人参政権発祥之地碑など3碑

があれば、このあたりから案内させていただきます。

かつて「歴史は高知の売りである」と言った人がいました。事実、高知の日本史教科書で高知県関係事項を拾ってみると、その数は歴史上常に政治、経済、文化の中心であった関東や関西の都府県以外ではトップクラスです。特に高知市には、幕末維新时期や自由民権期のものを中心に多くの史跡があり、各所に人物や出来事にまつわる石碑や案内板が設けられています。

高知市中心部は平坦で、徒歩や自転車での街巡りには最適です。藩政期、幕末、十五年戦争期など、時代を区切って巡るもよし、野



中兼山、坂本龍馬、中江兆民、浜口雄幸など著名人の足跡を辿るもまたよし、寺社巡りもしかりです。

そのほか、幡多の中心四万十市中村、藩政期に家老の土居があった佐川町や宿毛市、安芸市などにも近代日本の礎を築いた人物に関する史跡が数多くあります。いずれの街もそれらはコンパクトにまとまって所在し、歩いて巡るには好都合です。

高退協先輩、同輩の皆さま、これを機会に地図やガイドブックを持って高知の街歩きを始めてみませんか。私もお供させていただきます。(高知県文化生活スポーツ部歴史文化財課県史編纂室専門員・坂本靖)



豊富な資料に熱心にメモ



上町2丁目の佐田神社(えびす様)

記念講演は、室蘭工業大学大学院教授の清

末愛砂さんによる「あらたな戦前に抗するー小さな幸せを支える尊厳がおびやかされれない社会をめざして」と題したものでした。清末さんの講演は何度か聞いたことがあり、憲法の話かと思いましたが、時機を得たパレスチナに関する話は聞きごたえがありました。

私は、第二次大戦でナチによるホロコーストを体験したイスラエルが、今はパレスチナの人々を根絶やしにしよ

も神楽による文化行事が上演されました。ちびっこから中学生まで面をつけ見事な舞を披露し拍手喝采でした。

【感想】
○新年早々の運動不足の身体に不安を感じていました。集合場所の高知城ホールで懐かしい方々との再会にすっかり心は軽くなり出発。寺田寅彦邸は身近にありましたが初入館。碑文もここにもあそこにも身近にあつたんだと気づかされました。今回解説の坂本先生の勤務先でアルバイトをしている娘を誘っての参加でしたが、娘も年齢が近い職場の方が参加していたから、すっかり溶け込んでいました。2人が熱心に先頭近くでメモを取っていたのが印象的でした。お城の北からお堀沿いに城西公園→西町→上町をぐるりと回って、気づくと3時間たっていました。

た。ダントツ最後尾を行く私に林先生が歩調を合わせて声をかけてくださって、学生時代のお話など聞かせていただき、楽しく歩くことができませんでした。ありがたうございました(5〜6000歩は歩いたようです)。近世からの土佐の歴史を訪ねると同時に、スイーツのお店も発見しました。みなさんお疲れ様でした。(高知江の口特別支援学校・多田浩子)

あつたのかと驚きました。普段何気なく見る高知の風景の中に発見があり、歩くことで改めて高知の歴史を感じました。私は現在、県史編さん室でアルバイトをしており、今回の初歩きの案内人である坂本靖さんにお世話になっていますが、坂本さんの知識の豊富さと

健脚に驚き、ついでに約3時間という長い時間歩き続け、足も少し痛くなりましたが、楽しい初歩きでした。今回参加して良かったです。誘ってくれた母をはじめ、参加者の皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。(多田知世)

トリエを通じて子ども達に絵画や折り紙を教えたそうなんです。パレスチナへの入域は非常に難しく、イスラエル軍の許可がないと入れないそうです。

清末さんが、絵を指導していたシャバリエキャンプはミサイルで破壊され、学校、病院も同じです。イスラエルは緩慢な窒息作戦の段階から、あからさまな急速な窒息状態・根絶やし作戦・追放作戦へと進んでいて、ジェノサイド的狀況を示すような事態であり異常です。

パレスチナの民族衣装で講演

日本母親大会



清末さんが、絵を指導していたシャバリエキャンプはミサイルで破壊され、学校、病院も同じです。イスラエルは緩慢な窒息作戦の段階から、あからさまな急速な窒息状態・根絶やし作戦・追放作戦へと進んでいて、ジェノサイド的狀況を示すような事態であり異常です。

(上村文香)

ロンドン滞在記／孫はロンドンナーク④

異文化にふれた一生の思い出の旅

上村 文香

29日は、スプリングバ
ンクホリデーで祝日な
ので、イギリス最後の
日は、家族みんなで、
リージエンシーパークへ
ピクニックに行く。東京
ドーム40個分の広さの
ロンドン最大の公園で、
「クイーン・メアリーズ・
ガーデン」は薔薇が咲
き誇っていた。芝生の
上でお弁当を食へ、花々
を見てから子ども達の
遊び場へ。各エリアが
独立していて、道路を
隔ててあるのでたくさ
ん歩いた。ロンドンには
3000余りの公園があ
り市の面積の実に47



クイーン・メアリーズ・ガ
ーデンにて

%だそうである。緑が
多くリスなどの動物も
普通に庭に出てくるこ
とがある。
いよいよ30日となり、
夕方帰国する日となっ
た。この週は、ハーフター
ムという学期の中休み
なので、子ども達と隣
町のホワイトシティに
あるヨーロッパ最大のショッ
ピングセンターに行っ
て、ランチをしてお土
産を買う。ここでハッピー
ターンや煎餅、カップ
麺を売っていたが、な
んと5ポンド(約900
円)もする。娘が「買っ
て持つてきてというの
が分かるやろ」と、驚く
私に言った。原因は円
安、輸送費の高騰等で
手が出ず煎餅は貴重品
なのだとか。反面、野菜、
果物、乳製品、肉など
は安いと感じた。と
はいえ、イギリスのイン
フレ率はここ何年で何
倍にもなり生活は大変
である。7時半のフラ
イトに間に合うように
と4時過ぎに出発する

が、住宅街は駐車に一
車線取られていたので
どこも渋滞でなかなか
高速に出られない。やっ
と高速に乗りヒースロー
へ。みんなに見送られ
て、出国し、機上の人と
なった。滞在中、孫と触
れ合えたこと、娘がずっ
とご飯を作ってくれた
こと、異文化に触れ、念
願の湖水地方への旅が
叶った等、日頃のストレ
スも吹き飛び一生の思
い出ができた。
後日談だが、イギリス
の小学校入学は5歳な
ので8月末で4歳にな
る孫は、9月からレセ
プションという0学年
になり、同級生は既に
英語や簡単な計算等は
勉強しているそうであ
る。夏の一時帰国の時、
孫もタブレットでママ
と勉強し日記を書いて
いた。楽しく勉強して
いたが、英語と日本語
両方は負担が大きい
ではないかと思うが、
ばあばは見守ることし
かできない。私が習い

事をしてる仲間15人
のうち、5人の家族が
アメリカ、メキシコ、ニュー
ジランド、イギリスに
海外駐在をしている。
孫達をインターナショ
ナルスクールに通わせ
てある。

憲法会議年次総会・憲法学習会

憲法改悪と県土の軍事化を許さないために

1月18日、高知憲法
会議の憲法学習講座と
総会が13団体24人の参
加で開催されました。

憲法学習講座では、
まずこうち九条の会代
表委員の青木宏治さん
から「抑止力」について
提起がありました。こ
の間、憲法違反状態が
続き、安倍内閣は安保
法制を成立させ、岸田
内閣は安保三文書を閣
議決定し、日米同盟の
もとで「抑止力をもつ
た防衛力」を目指し防
衛費を増強しようとし
ています。「抑止力」と
は武力による威嚇です。
自衛隊の存在や在り方、
専守防衛のもと「抑止
力」を持つという矛盾
をはじめ、野党、国民の
中に一致点を広げ、改
憲に反対していく必要
性が提起されました。



田芳秀さんから郷土を
軍事化させない取り組
みの報告がありました。
国は昨年十月から二度
来高し、高知港、須崎
港、宿毛港を特定重要
拠点とし、防衛力の強
化、訓練に使用したい
旨の要請をしています。
浜田高知県知事は、民
事優先で施設整備もさ
れ、双方にとってメリッ
トがあるとしています
が、当然、有事でも使
用されることが予想さ
れ、県土の軍事化に道

をつけるものです。ま
た、高知空港の拡張に
より予定されている最
初の国際定期便が台湾
便であり、台湾有事と
の関連も注目されてい
るとの報告がありまし
た。
総会では、安保三文
書、憲法審査会の動向
に注視し、市民と野党
の共同を進めるために
共同の軸をしつかり作
り、幅広い取り組みを
進めていくことが確認
されました。また、事務
局の憲法出前講座、他
団体と共催の憲法講座
のDVD化、SNSの
活用・発信で憲法を届
ける取り組み、「憲法改
悪を許さない全国署名」
について報告されまし
た。
最後に、憲法改悪と
県土の軍事化を許さな
いために、取り組み
の強化と組織の拡大の
大切さも確認されまし
た。
総会後、コロナ禍以降
初の懇親会が十名の参
加で開催されました。
参加者が近況報告と
もに今後の抱負も語り
合い、楽しく元氣の出
る懇親会になりました。
(熊沢美郎)

12・8平和のつどい

対話をすすめることが平和への道

12月3日、こうち男女共同参画センターソールで、「12・8平和のつどい」がありました。戦後50年目の1995年から始まり、今年は第29回目です。会場いっぱい参加者は138名でした。

オープニングの文化行事は、「ゴージャス虹の空」(医療生協組合員&職員)による合唱でした。ピースパイオニアズ「原水爆禁止世界大会青年実行委員会の高



講演する金英丸さん

知大学生お二人からは、活動報告がありました。今年8月の原水爆禁止世界大会ヒロシマデー集会や広島平和記念式典に参加、記念碑巡り、被ばく体験を直接聞いたことなど、貴重な経験だったということでした。若い人たちによる核兵器廃絶や平和への取り組みは希望が持て、今後も広がって行きたいと思えます。

次に、金英丸(キム・ヨンファン)さんによる講演「世界の平和は東アジアから、いま日本のみなさんと考えた」とがありました。金英丸さんは、韓国の民族問題研究所対外協力室長で、2002と2006年に高知市の平和資料館「草の家」で事務局長を務めていました。講演では日本を取り巻く諸問題について、話がありました。



◆情勢では今年、日米韓の軍事訓練が日本海で多く行われていて、北朝鮮にとっては脅威となつていきます。韓国の釜山(プサン)にアメリカの原子力空母がよく来ていて、沖縄では台湾有事に備えてミサイル基地がたくさん作られています。

◆韓国や台湾でもハンセン病の差別(隔離や墮胎など)があり、補償を求めて裁判をしています。

◆東京の靖国神社に朝鮮や台湾の人が、植民地時代の日本名で合祀されていて、朝鮮人は21000人、台湾人は28000人で、戦死の通知や遺族年金もなく裁判が続いています。

高退協読書会案内

2月例会は「なぜ必敗の戦争を始めたのか 陸軍エリート将校反省会議」(編・解説 半藤一利)を課題本に高橋泰宏、樋口勇雄、井上圭介、山本晶子、大川法由記の5名で行われました。第197回(4月例会)は以下のように行われます。参加希望者は直接お越しください。



第197回 4月例会 18日(木)14:00~ムト一荘2F(205号室) 参加費 600円(会場使用料) 【テキスト】「イスラエル軍元兵士が語る非戦論」 ダニー・ネフセタイ(集英社新書) 880円+税

(課題本紹介)「抑止力」という考えはもうやめよう。イスラエル空軍で兵役を務めた著者が、イスラエルとアラブ諸国、パレスチナとの間で長く続けられてきた戦争を見つめていくうちに「国のために死ぬのはすばらしい」と説く愛国教育の洗脳から覚め、やがて武力による平和実現を根底から疑うようになる。その思考の足跡を辿る。武力放棄を謳う憲法九条の価値を誰よりも評価するのは、平和ボケとは程遠い、リアルな戦争が絶えない国から来た外国人アクティビストなのである。母国のさまざまな矛盾点を指摘しつつ、軍備増強の道を進む日本の在り方にも異議を唱える一冊。

(読書メーターより)「ナチスに人権を奪われたユダヤ人が何故パレスチナ人の人権を奪うのか」日本から見た素朴な疑問に寸度なく直球で答えてくれる良書。著者は日本で暮らす元イスラエル軍人。学校教育や日常生活を通して、若い頃は「平和のための正しい戦争」と普通に思い込んでいた自らの体験を綴る。著者がいわく、それは国家が主導する洗脳だと。空軍パイロットが学ぶ「帰還不能点」の話が印象的。

◆百年前の関東大震災朝鮮人虐殺事件では、震災の混乱の中で「朝鮮人が放火した」などのデマが流れ、6000人以上が犠牲になったと言われています。

◆日本軍「慰安婦」問題は、単に日本と韓国のは、単に日本と韓国の問題、歴史問題で

◆平和への道は、日米はなく、基本的には人権侵害の問題であり、人権と尊厳の回復に関する問題です。正しい解決としては、植民地主義や反人道的犯罪に對する法的責任の認定と再発防止、国際秩序の中で排除、疎外されてきた被害者の尊厳と価値を保護、被害者の主体性を認める過程です。

◆平和への道は、日米韓の軍事同盟をやめさせ、「対話をすすめること」が大事だと言われている。会が終わりに、現在、ガザとイスラエルの紛争により、多くの子どもたちの命が奪われていることに対して、「平和のつどい」の名でイスラエルに抗議文を送ることが提案、承認されました。(宮地由美)

妻に叱られて 28

「お弁当」で妻に叱られた

土居 修



「学校で一番偉いのは私です。だから」と、彼女は言っ

た。高知県立農業高等学校の校長室の一室、2021年4月末のことであった。足元に麗らかな春の淡い光が動いていた。開け放された窓の向こうには、紫色に変わりつつある遠い空が見えた。

彼女の意図するところが瞬時には理解できなかった。校長って偉いのかなあとなんとなく考えていると、ああ、この人は肩書でしか生きることをできないのだなあと思えてきた。その人間性に嘆息した。他人がそれをいうなら許容できないこともないが、本人が発するべきことはではない。日本の伝統精神の衰退か。美德とは無



縁の生き方が私の眼に映っていた。おかしくもあり、哀れでもあった。

「肩書とは誰が偉いかを決めるものではなく、その人が組織の中で果たすべき『役割』を示します」は、アクサ生命社長兼CEO安瀬聖司さんのことば。彼女の精神風土からすれば、容認することは到底できないにちがいない。だが、と考えた。周辺に諫める人物がひとりでもいたならば、彼女は裸の王様になっ

ていなかっただけではないか。私には私を叱る妻がいる。私の美德はそれに由来しているといっ

てよい。彼女の来し方に思いを馳せていると、ひとつことわざが不意に浮かんできた。「実るほど頭を垂れる稲穂かな」。直後に、高退協事務

局のみなさんの顔が次々から次へと流れていった。彼らはみな「実るほど頭を垂らに埋めけり」の生き方をしている。なんとこの衝撃が一瞬にして私を4月当初の最初の職員会議に巻き戻している。

「私は今年で退職です。なぜここに着任したのか、私自身もわかりません」臆面もなく挨拶をする彼女を啞然として眺めながら、あはれとちやうか、このひとは、憐憫の眼差しを送っていた記憶。しかしながら、このひとはいつか衝突するかもしれないという予感を覚えていた。時間にして数十秒。現実

に立ち返ったとき、いつしか空は血のような色を帯びていた。「私の方針には従ってもらいます」

相手よりも上位にあることで威圧し、自分の意思通りに人を動かそうとする人物とはあくまで対峙するしかない。私を屈伏さ

せてみよと憤激した。あの日から二年と九か月の月日が流れているが、あの日、あのとき、あの場所、そこにいたおのれを今もこよなく愛おしいと思っている。「農場でのデータ採取は、雇用契約書には記載されていませんよ」

「でも、学校のことば私がかきめるのですから」

憤怒の川を渡りながらも、男の美学の命ずるままのおのれであろうと決めた。男の美学はその看板を下ろしたときから、単なるわがままになってしまふ。

「そうした業務は前校長からも聞いていない。そうであれば、この話を受けられるわけがない」「どうしても、だめですか」「諦めるしかありませんね」

少しぐらひは、と思った。引き留めてもいいのでは

ないか。ゴキウすか、俺は。だが、彼女には微塵もその雰囲気はなかった。自身の意に沿わない人間をこのようにして切り捨ててきたにちがいない。彼女の人生に素漠としたものを視た。暗澹とした思いに沈んでいった。

僅か一か月で職を去るという展開。多大な迷惑をおかけすることは重々承知してはいますがと謝しながら、その場で退職願を書いた。終業時間を迎え帰途に就く。春宵の空を映して流れる悠久の大河仁淀川が見えてきた。思わず、義理と人情を秤にかけて、やはり義理が重たいのさと殴り込みをかけた高倉健さんの世界観を美しいと想った。翻って私自身はどうか。狂



包丁を使い始めた妻。まな板の上で玉ねぎが無残に切り刻まれていく。「お弁当をつくる楽しみがなくなつたじゃないのよ、ばか」

文句のひとつやふたつ、咎めることはもない。ただ弁当をつくることができな

ない悲しきで叱っていると知った。やるせなかつた。愛おしかった。抱きしめた衝動に駆られた。だが、やめた。「ばかじゃないの」と叱られるのは、本望ではない。

生徒とのふれあい19

阪神淡路大震災の日

谷内 純一



1995年1月17日は阪神淡路大震災の日として記憶されている方が多いことでしょう。この日は別の件で私は忘れられない日となりました。

この日私の二年生のホームの一人の女生徒が失踪したのです。静かで落ち着いた人柄、学業の成績もまったく心配ない生徒で本当に意外な事件でした。

愛媛県の私立高校の男子生徒が、彼女の家の近くに親戚の家があった、そこに度々来ていたうちに彼女と知り合

いになり親しくなっていたようです。その高校生も失踪したので二人で逃げたらしいと言

うことが分かってきま

した。朝4時ごろに彼女は家を出て彼といっしょに小さなバイクで愛媛県の松山市まで行き、港でバイクを乗り捨ててフリーに乗ったらしいところまでは足取りがつかめたのですが、後は杳(よう)として消息がつかま

せんでした。

父親はたびたび学校に来てくれて話をしましたが、娘について「夜、狐火が見える」と言っておびえる」と話したことがありました。私は彼女のふだんの立ち居振る舞いからはちよつと信じられなくて、横田慧さんに話すとそういうことはあり得ると教えてくれました。

その後、一月ほどは情報

報がまったく無かった。その一月は心配で普段より長く感じられました。やがて娘から家庭へ電話が入り、少しづつ判明し

たことはこんなところでした。二人で福岡に行き、そこで知り合った女性の紹介で男子生徒も彼女も水商売の仕事について働いていたのです。紹介してくれた女性は暴力団がらみの女性であったようです。父親は娘が学校から処罰されることを心配してか、情報は小出しにしか知らせてくれませんでした。紆余曲折があつて、やがて二人は無事それぞれ

の家へ帰ることができました。

彼女が自宅に帰っても、私は彼女と一度も会うことがなかったのです。学校長は男女関係については厳しい考えを持っていて、この件は職員会議にもはかられずに、彼女が自主的に退学するような形で収束しました。ただ、彼女の二年生の成績は認められる形になったので彼女は高知市内の

定時制高校に転校して、その後、無事卒業できたようです。

この事件では人間の心の不思議さ・神秘を強く感じました。

事件の後処理については、学校長の態度に付いて釈然としないままに、受け入れてしまった私は今も忸怩(じくじ)たる思いがします。この件での生徒への対応に限定して言えば、県教委の生徒指導主事時代には丁寧緻密な仕事ぶりで敏腕を振るつた校長も、生徒部長を経験したことのある私も生徒指導の勘所を外した対処をしたと思います。たとえ彼女が学校を去るにしても、もつと生徒によりそうべきだったと思うのです。

なお、このときの二年生のホームは二学期中途で主任が降板し、副主任は期限付き講師だったので、急遽私がホーム主任となりました。

生徒の中に教師の言葉には馬耳東風の態度の女生徒がいて、しかも生徒間では存在感を保っていたので、ホーム運営では気疲れしました。あるとき二姉からいき

なり物を投げつけられた：「と友人にこぼしているのを聞いた時は少し驚きました。」

阪神淡路大震災の支援募金は生徒会の呼びかけで、学校ぐるみでとりくまれましたが、落ち着かずまとまりに欠ける私のホームが生徒たちの頑張りで、集めた募金額は全校で一位となったのです。前述の女生徒が募金にとりくむ仲間を鼓舞する発言をして後押ししました。ホーム対抗のスポーツ大会ではいくつかの部門で、心ならずもながらも優勝し盛り上がりました。この三つは意外でした。ホーム運

なり物を投げつけられた：「と友人にこぼしているのを聞いた時は少し驚きました。」

阪神淡路大震災の支援募金は生徒会の呼びかけで、学校ぐるみでとりくまれましたが、落ち着かずまとまりに欠ける私のホームが生徒たちの頑張りで、集めた募金額は全校で一位となったのです。前述の女生徒が募金にとりくむ仲間を鼓舞する発言をして後押ししました。ホーム対抗のスポーツ大会ではいくつかの部門で、心ならずもながらも優勝し盛り上がりました。この三つは意外でした。ホーム運

☆2024年度高退協総会&退職者を励まし新加入を祝う会☆
4月27日(土)を予定しています。3月下旬に議案書・名簿とともにご案内を送付します。年に一度の集まりにぜひご参加下さい。

祝米寿

(1937年生まれ)

長寿を心よりお祝い申し上げます

小西 満子さま

(東京都世田谷区)

1936年生まれですが、

紹介が遅れました。

大変申し訳ありません。

高退協文芸

短歌

山のあなたに幸さいちなお遠く

田上悦子

村人の避難の続くミャンマーは四年目に入る二月一日

この星の無残を居間に座して見る我らいつまで「戦争鑑賞人」か

ミャンマーにウクライナにガゼこの星は今や「も」とも平和が欠ける

ありがとう

山本晶子

二十余年お世話になりし美容師の高岡さんが今高知を去る

美容師を天職と言ひ心こめパーマ・カットに時を忘れて

英会話・オカリナ・ピアノと次々に 別れに弾きくれし「太陽がいつか」

人類と科学

叶岡淑子

人類の滅亡まであと90秒 過去最短の「終末時計」

(米科学誌「ブレティン・オブ・ジ・アトミック・サイエンス」による)

核脅威・気候変動つきつきて前例のなき危機の迫り来

一方で月面着陸成功の科学ニュースに期するものあり



1~2月高退協活動日誌

- 1月
 - 6(土)新春初歩き
 - 18(木)高知憲法会議定期総会・憲法学習会
 - 20(土)高教組第106回中央委員会
 - 21(日)自由民権運動150周年記念行事
ノーモアヒバクシャフォーラムin高知
- 2月
 - 6(火)第10回事務局会
 - 11(日)「建国記念の日」に反対し日本の今と未来を考える集い
 - 16(金)5団体の会/2025全退協ツアー実行委
 - 17(土)未来をひらく教育のつどい

3~4月高退協活動予定

- 3月
 - 4(月)第11回事務局会
 - 7(木)四プロ代表者会
 - 8(金)南炎忌
 - 10(日)子連学習会・総会
 - 11(月)2・11実行委員会
 - 19(火)全退協ボイスアクションで寄せられたはがき国会提出行動
 - 24(日)ポウリング大会&交流会
- 4月
 - 2(火)第12回事務局会
 - 27(土)高退協総会
退職者を励まし新加入を祝う会
 - 28(日)憲法施行77周年県民のつどい

手配りさん大募集

これまでメール便で低額で送ることができていた「高退協ニュース」ですが、メール便が2月に廃止となつて、2〜3倍の料金がかかるようになりました。このままでは、年会費の引き上げも検討せざるを得ない状況です。そこで近所の会員の方に手配りしていただける方がいましたら、ぜひご連絡下さい。

(高退協事務局)



☆ポウリング大会
別紙ビラのように、3月24日(日)に初めて開催します。賞品係のKさんが張り切つて豪華？賞品を準備中です。多
くの方々のご参加をお待ちしています。
☆機関誌「うたいきよ」発行
ただ今、校正の最終段階に入っています。3月下旬にお届けします。

☆会費納入のお願い
いつもご協力ありがとうございます。まだ納入されていない方は、よろしくお願ひします。

☆住所変更などお知らせ
住所や電話番号などの変更がありましたらお知らせ下さい。

○編集後記
お正月の団らんを襲つた能登半島地震。明日は我が身。住宅の耐震化と家具の固定の重要性を思い知らされました。▼歴史散歩として実施された新春初歩きは、大変好評でした。来年は別コースでまた楽し